

商品設計に活かすための感性評価・官能評価の具体的な手法に加え、感性データと機器分析で得られる物性値データとの紐付けの考え方など、開発の現場で使える実践的なテクニックを具定例を挙げて解説します。

## 手触り・触感の官能評価と機器分析

～質問用紙の設計とデータ解析、物性値との紐づけ、「さらさら」「しっとり」「なめらか」感の数値化の最新動向～

講師：山形大学大学院 理工学研究科 バイオ化学工学専攻 教授 野々村 美宗 先生

ご紹介：1996年慶應義塾大学大学院後期博士課程修了、花王株式会社入社。11年間メイクアップ化粧品、皮膚洗浄料の商品開発を担当し、2007年から現職。日本化学会コロイドおよび界面化学部会奨励賞（2008年）など受賞。日本化学会、日本油化学会、化学工学会などに所属。  
ご著書：『化粧品・医薬部外品・医薬品のための界面化学』（フレグランスジャーナル社 2015年）  
『教授に聞いた… コスメの科学』（フレグランスジャーナル社 2020年）

●日程 2025年1月31日（金） 10:30～17:00

●受講料 36,300円（税込） ※11/30（土）までにお申込の場合、**29,040円（2割引）**となります

### <プログラム>

#### I. 官能評価とは？

1. なぜ官能評価をするのか？
2. 機器分析との違いと特徴
3. 官能評価のプロセス
4. 倫理審査

#### II. 官能評価に影響を及ぼすファクターとそのコントロール

1. 評価方法の種類/実験環境をどうするか？
2. 試料数とその提示法/パネルの選び方と数
3. 評価に使うことばの選び方
4. 官能評価の尺度と特徴

#### III. 官能評価用質問紙の作り方

1. フェイスシートにはどんな内容を盛り込むか？
2. 質問紙の具体例

#### IV. 手触り・触感のメカニズムと定量化技術の最新動向

1. ヒトの触覚認識メカニズム
2. 触覚センサと触覚ディスプレイ

#### V. 手触り・触感研究の最新動向

1. ヒトはなぜ多彩な触感を感じるのか？
2. ヒト指モデル・人工皮膚を利用した触覚センシング
3. ヒトの触動作用を模倣した触覚センシングシステム
4. 高速カメラ/フォースプレート/ハブリッドシステムを用いたその場観察
5. しっとり感の発現メカニズム 化粧用粉体・木材・皮
6. さらさら感の発現メカニズム 化粧用粉体
7. 手術用ロボットのための触覚ディスプレイシステム

#### 【習得知識】

- ・感性評価／官能評価の設計法
- ・機器分析による感覚の数値化の方法

- ・感性評価／官能評価の解析法
- ・触感に注目した商品設計

#### 【講義概要】

官能評価は食品・衣料・化粧品から自動車・情報機器・ロボットまで、あらゆる商品開発の現場で使われる必須のツールです。しかしながら、使用者の感じた感覚を正確に評価し、商品設計やマーケティングに結び付けるのは難しいものです。

本講座では、手触りの官能評価について、最初に基本を概説したあと、質問用紙の設計や得られたデータの解析、さらには商品設計の際に必要な、感性データと物性値データの紐付けなどの具体的な手法を解説します。また、モノの手触りの評価法とそれに基づいた商品開発の具体例を最新の技術動向を踏まえながら紹介します。

# <お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

  
**FAX**  
**03-6261-7924**

<b>申込講座</b>	2025/1/31 手触り・触感の官能評価と機器分析		
<b>会社名※</b>			
<b>所在地※</b> <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
<b>参加者①</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>参加者②</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>支払方法※</b>	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>支払予定日※</b>	<input type="checkbox"/> [    ] 月 [    ] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>備考※</b>			

## お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

### <注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

## お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

### <方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

### 【お振込先】

<b>振込先銀行</b>	三井住友銀行
<b>支店</b>	多摩センター支店（909）
<b>口座番号</b>	（普） 0 9 7 3 5 2 2
<b>名義</b>	株式会社テックデザイン

<b>主催 申込・問合せ先</b>	<b>名称</b>	株式会社テックデザイン（ <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> ）		
	<b>住所</b>	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	<b>電話</b>	03-6261-7920	<b>FAX</b>	03-6261-7924
	<b>E-mail</b>	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		